

自民党政治 チェンジ! 希望ある新しい政治へ

比例代表は
日本共産党
とお書き
下さい。

日本共産党がめざす未来社会は...
「自由な時間」をとりもどし、人間らしく生きられる社会
資本主義が労働者から搾りとり続けているのは「お金」や「モノ」だけでは
ありません。自分の能力を伸ばし、個性を磨き、人間として成長するた
めに必須の「自由な時間」を横領してしまっています。私たちがめざす共産主義
はこの「奪われた自由な時間」をとりもどし、拡大し、誰もが人間らしく
生きられる社会、すべての人間が「自由で全面的な発展」が
可能となる社会です。日本共産党という名前はこの「ロマン」を
結びつけた名前です。

「裏金」「統一協会」にいい手をつけず、物価高騰には無為無策。大軍拡と9条改憲にはまっしぐ
ら...私、原田あき子は、ゆきつまった「自民党政治」の大転換をはかります。

裏金・金権・腐敗政治の一扫

裏金問題を暴露し、自民党を窮地に追い詰めたのは日本共産党と「赤旗」。パーティー券含む企業・団体献金の禁止と政党助成金の廃止を主張してきた日本共産党を伸ばして腐敗政治を断ち切りましょう。

国民の暮らし最優先に

□賃上げとセットで労働時間の短縮を
●大企業の内部留保の増加に課税し、中小企業の賃上げを支援。最低賃金時給1500円に。
●「1日7時間、週35時間」法を提案
●サービス残業など違法な長時間労働の根絶

□学費ゼロめざす、社会保障の充実
●学費ゼロめざし、すぐに半額。入学金ゼロ。給付中心の奨学金創設。奨学金返済の半額免除
●物価高騰にふさわしい年金の引き上げ
●高齢者医療費の負担軽減
●介護報酬の引き上げ、介護職員の労働条件改善

□消費税5%に減税、インボイス廃止
□食料自給率の向上、農林水産業の振興
価格保障と所得補償で農家を支える

憲法9条を生かした平和外交

- 軍事費の2倍化は許しません。敵基地攻撃能力の保有、日米の指揮・統制の一体化など、日米軍事同盟絶対の「戦争国家」づくりは許しません。
- 東アジアに平和をつくる「外交ビジョン」を提案。

気候危機打開 2030戦略を提案

- 2030年度までに省エネと再エネへのシステム転換で、CO₂排出を50~60%削減(2010年度比)し、50年には実質ゼロに。
- 原発はすぐにゼロ、石炭火力は30年までにゼロ。

ジェンダー平等の日本へ

- 選択的夫婦別姓をただちに実現、性暴力の根絶
- 男女賃金格差の是正、ハラスメント禁止、男性も女性も子育て・介護と仕事両立できる職場に
- 子どもの年齢・発達に即した、科学的な「包括的性教育」を公教育に導入、生理用品を学校など公的施設のトイレへ設置

プロフィール 1973年群馬県生まれ。前橋東高校卒。埼玉県や群馬県で会社員として働いていたが、2012年、福島第一原発事故後、家族で和気町に避難、移住。東備民主商工会勤務、2023年から日本共産党職員に。現在、党3区国政対策委員長。



幼少期に観た原爆写真展とはだしのゲン、母に教えられた「No More Hiroshima・長崎」が戦争反対の原点。2011年東日本大震災で震度6を経験。福島第一原発事故で地元の野菜から放射能が検出、放射能に行動も心も支配され、「普通に暮らしたい」と家族で和気町へ。事故から13年、老朽原発の再稼働をすすめ、行き先のない核のゴミを出し続ける政治。地球環境も命も人権もあったものではありません。すべての原発を廃炉に！何より命・人権が大切にされる社会の実現にがんばります。

原田あき子

はら だ

日本共産党

日本の強みを呼び覚ます 一人ひとりの想いを形に

所得倍増を実現!

企業の税負担の軽減、公的セクターで働く方々の処遇改善、適正な価格転嫁など中小企業の賃上げの促進等、所得倍増に向けた動きを加速します。

住み・暮らし続けられる地域に!

道路などインフラの整備、農林水産業の持続的発展、地域公共交通の維持、観光業の振興、郵便局の活用などで地方を活性化します。

どっんでも同じ子育て支援!

こどもは国の宝。まずは都道府県によって無償化の状況差がある給食費、こども医療費、出産費用の負担の「3つのゼロ」を目指します。

人生100年を「健康」に!

持続可能な社会保障制度の構築を目指し、5大がん検診・生活習慣病健診の推進、国民皆歯科健診の導入、栄養管理・口腔ケア・リハビリを含めた多職種連携、低年金者の年金水準の改善等を進めます。

農林水産業の発展へ!

高付加価値商品の開発やスマート農業導入等を進め、農産物の輸出や自給率向上を目指します。水産業・林業・畜産業の支援を強化し、肥料・飼料・資材価格高騰等へ対応します。

外交・安全保障を強化!

日本の平和と繁栄を守るため、戦略的な外交を推進し、安全保障体制を強化します。憲法を改正し、緊急事態条項と自衛隊を明記します。すべての拉致被害者の即時帰国を実現します。

まっすぐに、まっすぐに! 加藤勝信の経歴

昭和30年	11月22日生まれ
昭和54年	東京大学卒業 大蔵省入省
平成15年	衆議院議員 初当選
平成30年	自民党総務会長
令和2年	内閣官房長官、拉致問題担当大臣
令和4年	厚生労働大臣
令和6年	財務大臣・金融担当大臣

比例代表も自民党へ



岡山県
第三選挙区
自民党公認
財務大臣
金融担当大臣
デジタル脱却担当大臣

加藤勝信

かとう かつのぶ

ただ 正す!

企業団体による献金と政治資金パーティーを禁止し、政策活動費を廃止しよう!

めざせ! 子育てパラダイス

人口減少・少子化に歯止めを!

子どもはわが国の宝、未来の納税者!

- 草刈り交付金の創設
国の直接支払いで、時給1500円程度を支給
- シニア手当(75歳以上)
年金+1人あたり毎月5万円 年間約11兆円
国・地方の一般会計・特別会計総額約330兆円のムダ削減と税収増・税外収入増で捻出可能
- 1次産業交付金(農林水産業)
1人あたり毎月5万円 年間約1.5兆円 予算の組換え・ムダ削減で捻出可能
- 希望者全員に無利子奨学金
年収500万円以下は返済猶予 財源は財投債(未来への投資国債)
- 消費税は本来の付加価値税へ名称変更
完全内税 価格転嫁は事業者の自由判断で、消費者には減税効果・インボイスは廃止
- 健康保険証は存続

プロフィール

1966年(昭和41年)	8月26日生
1985年	広島大学附属福山中・高等学校卒業
1992年	明治薬科大学薬学部卒業
2000年	第42回衆議院選挙岡山5区次点
2003年	第43回衆議院選挙岡山5区次点
2009年	戸籍名をひらがな5文字の「はたともこ」に改名
2011~2013年	参議院議員(比例区/繰り上げ当選)
2021年	第49回衆議院選挙岡山5区次点
2022年	第26回参議院選挙比例区(立憲民主党13位/7位で当選)

自民党政権国民は「増税」自らが「脱税」

- 大規模脱税 自衛すべき大規模パーティー(特定パーティー1000万円以上) 2022年、岸田総理自5年7回1億4871万円 当時の厚労大臣も年2回5884万円(読売新聞報道)
- 官房長官が官房機密費を選挙の陣中見舞いに!(中国新聞報道)税金の横領!?
- 裏金は、広島の河井ありん事件のように、地方議員などへの買収資金、地盤培養行為等に使っているのではないかと!



立憲民主党公認
岡山3区
女性パワーを国会へ!
薬剤師
ケアマネジャー
元参議院議員
資格・役職
薬剤師・ケアマネジャー 株式会社はたともこ
消防団員/上級救命・応急手当普及員
明治薬科大学評議員

はたともこ

はたともこ

令和6年10月27日(日)

衆議院小選挙区選出議員選挙投票日 衆議院比例代表選出議員選挙投票日

最高裁判所裁判官国民審査

—— 投票方法 ——

- 小選挙区選挙 …………… 候補者名を記入
(薄い水色の投票用紙)
- 比例代表選挙 …………… 政党等の名称を記入
(ピンク色の投票用紙)
- 国民審査 …………… 罷免を可とする裁判官の
氏名の上の欄に×を記入
(薄い緑色の投票用紙)

—— 投票時間 ——

午前7時から午後8時まで

(ただし、一部の地域で、この時間と異なる場合
もありますので、入場券等でお確かめください。)

投票日に予定がある方は、

10月16日(水)から10月26日(土)までの間、 期日前投票ができます。

岡山県選挙管理委員会